

証券投資信託 商品概要説明書

項目	内容
1. 商品名	MHAM物価連動国債ファンド
愛称	未来予想
2. ご利用者	当商品を選定されている確定拠出年金プランの加入者および運用指図者の方 (ただし、名義は確定拠出年金制度における資産管理機関または国民年金基金連合会からの委託を受けた事務委託先金融機関となります。)
3. 商品分類	投資信託協会分類：追加型投信/国内/債券
4. 商品属性	
当初設定日	2004年6月1日
信託期間	無期限
クローズド期間	ありません。
主要投資対象	わが国の物価連動国債を主要投資対象とします。
運用方針	わが国の物価連動国債に投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の中・長期的な成長を目指します。 I. わが国の物価連動国債を主要投資対象とします。 ◆ 長期的に、物価の動きに追随する投資成果を目指して運用を行います。 ◆ 物価の上昇から“ファンドの実質的な資産価値”を守ることを目指します。 II. 物価連動国債を中心とする組入公社債の平均残存期間は、7年±3年程度とすることを基本とします。 *物価連動国債の発行状況によっては、上記の平均残存期間の範囲に沿った運用が困難となる場合があります。
主な投資制限	株式への投資は、転換社債等の転換等により取得するものに限り、かつ、実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への投資は行いません。
ベンチマーク	なし
決算日	毎年3月25日及び9月25日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	決算日に、収益分配方針に基づいて収益の分配を行います。 収益分配金は、自動的に再投資されます。
償還条項	委託会社は次のいずれかの場合、事前に投資者(受益者)の意向を確認し、受託会社と合意のうえ、信託契約を解約し、信託を終了(繰上償還)させることがあります。 ・この信託契約を解約することが投資者のため有利であると認めるとき。 ・やむを得ない事情が発生したとき。 ・信託契約の一部解約により、受益権の口数が10億口を下回ることとなるとき。
5. 購入方法	当プランにおける拠出金または他の運用商品の売却資金により購入できます。
お申込み単位	1円以上1円単位
お申込み価額	購入約定日の基準価額が適用されます。
6. 解約方法	当プランで選定されている他の運用商品の購入資金に充当する場合は自由に解約できますが、確定拠出年金関連法令で定められている一定の給付事由以外は現金でのお引出しはできません。
解約価額	売却約定日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額が適用されます。
7. 費用	この商品には以下の費用がかかります。
販売手数料	ありません。
信託報酬	純資産総額に対して年0.66%(税抜0.60%)以内の率を乗じた額。 信託報酬の率(以下「信託報酬率」といいます。)およびその配分は、当ファンドの各計算期間の前計算期間の終了日の前5営業日間にわが国の無担保コール翌日物金利(加重平均値)の平均値の水準に応じて以下の通りとします。(内訳は税抜) なお、2020年6月25日現在の信託報酬率は、年0.44%(税抜0.4%)です。 無担保コール翌日物金利(加重平均値)の平均値 0.5%未満の場合 信託報酬率:0.44%(税抜0.4%) (内訳:委託会社0.155%、販売会社0.21%、受託会社0.035%) 0.5%以上1%未満の場合 信託報酬率:0.55%(税抜0.5%) (内訳:委託会社0.21%、販売会社0.25%、受託会社0.04%) 1%以上の場合 信託報酬率:0.66%(税抜0.6%) (内訳:委託会社0.255%、販売会社0.3%、受託会社0.045%)
信託財産留保額	売却約定日の基準価額に0.1%を乗じて得た額

項目	内容
その他費用	<p>以下のような費用等が投資者の保有期間中、そのつど(監査費用は日々)かかります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・信託財産に関する租税 ・監査費用 ・信託事務の処理に要する諸費用 ・外国における資産の保管等に要する費用 ・資金の借入れを行った際の当該借入金の利息 ・組入有価証券の売買時の売買委託手数料および先物取引に要する費用 等 <p>※その他の費用・手数料については、定期的に見直されるものや売買条件等により異なるため、あらかじめ当該費用等(上限額等を含む)を表示することができません。</p>
8. お申込み不可日等	<p>金融商品取引所における取引の停止その他やむを得ない事情があるときは、ファンドの受益権の取得申込・解約請求などを中止等する場合があります。また、確定拠出年金制度上、取扱申込・解約請求ができない場合がありますので、弊社コールセンターにお問合せください。</p>
9. 課税関係	<ul style="list-style-type: none"> ● 確定拠出年金制度においては、換金時、償還時、収益分配時の利益に対して課税されません。 ● 加入者および運用指図者の方の年金資産残高に対して、約1%の特別法人税等が課税されますが、その適用については現在凍結されています。
10. 利益の見込み損失の可能性	<ul style="list-style-type: none"> ● 基準価額は、後述の「基準価額の主な変動要因等」により、下落する場合があります。したがって、購入者の皆さまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被ることがあります。また、将来の基準価額の予想ができないことから、利益の見込みを事前に示すことはできません。なお、当ファンドにおける運用により信託財産に生じた損益はすべて購入者の皆さまに帰属します。 ● 当ファンドの基準価額は弊社コールセンター、Web等で開示します。
11. 基準価額の主な変動要因等	<p>以下のリスクは、主にマザーファンドを通じて当ファンドが行う物価連動国債などへの投資により発生します。基準価額の主な変動要因については次のとおりです。</p>
物価変動リスク	<p>物価の下落は、当ファンドが投資する物価連動国債の価格にマイナスの影響を及ぼし、当ファンドの基準価額を下落させる要因となります。また、将来の物価変動に対する市場予想の変動も、物価連動国債の市場価格に影響を及ぼします。なお、物価連動国債の想定元金額や利払額の増減の基準となる物価としては、各時点の約3ヵ月前の全国消費者物価指数(生鮮食品を除く総合指数)が用いられるため、直近の物価変動が物価連動国債の想定元金額や利払額に反映されるのは、約3ヵ月後となります。</p>
金利変動リスク	<p>金利変動リスクとは、金利変動により保有する資産の価値が下落するリスクをいいます。一般に金利が上昇した場合には、既に発行されて流通している公社債の価格は下落します。金利上昇は、当ファンドが投資する物価連動国債等の価格に影響を及ぼし、当ファンドの基準価額を下落させる要因となります。</p>
流動性リスク	<p>流動性リスクとは、有価証券を売却(または購入)しようとする際に、需要(または供給)がないため、有価証券を希望する時期に、希望する価格で売却(または購入)することができなくなるリスクをいいます。一般に規模が小さい市場での売買や、取引量の少ない有価証券の売買にあたっては、流動性リスクへの留意が特に必要とされます。また、一般に市場を取り巻く外部環境の急変があった場合には、市場実勢価格での売買ができなくなる可能性が高まります。</p> <p>当ファンドが投資する物価連動国債等の流動性が損なわれた場合には、当ファンドの基準価額が下落する要因となる可能性があります。</p>
信用リスク	<p>投資する有価証券の発行者の財政難・経営不安・倒産等の発生は、基準価額の下落要因となります。</p> <p>信用リスクとは、借入金(債券の発行によるものを含みます。)の利息の支払いや元金の返済が予め決められた条件で行われない(債務不履行)リスクをいいます。</p>
12. セーフティーネットの有無	<p>投資信託は、預貯金や保険契約とは異なり、預金保険・貯金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。登録金融機関が取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。</p>
13. 持分の計算方法	<p>解約価額(=基準価額-信託財産保留額) × 保有口数</p> <p>※ 基準価額・解約価額が10,000口あたりで表示されている場合は10,000で除してください。</p>
14. 委託会社	<p>アセットマネジメントOne株式会社(信託財産の運用指図等を行います。)</p>
15. 受託会社	<p>みずほ信託銀行株式会社(信託財産の保管・管理を行います。)</p> <p>(再信託受託会社:株式会社日本カストディ銀行)</p>

(運営管理機関) リそな銀行

- ◆ 当資料は、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。
- ◆ 当資料は、確定拠出年金法第24条および関連政省令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。
- ◆ 投資信託は、株式など値動きのある証券等(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金および投資成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、購入者に帰属します。
- ◆ 上記商品内容をご確認のうえ、確定拠出年金法第24条に基づき別途ご提供する上記商品の過去の運用実績と併せて、ご自身で投資判断を行っていただきますようお願いいたします。